

もっと使って 市民まちづくり活動を応援する助成制度等

●助成金等に関する情報収集と、助成金等の活用

助成金を利用するときは、良い面、手間のかかる点など、特徴を考慮することが大切です。助成金は継続的な資金支援になるとは限りませんが、一方で、助成元から助言を受けたり、ネットワークをその後の活動に活かすことができるなどのメリットがあります。

メリット

- ・ある目的の達成について、まとまったお金が調達できる
- ・社会的な責任を負い、信頼度が増す
- ・助成元とのつながりができて、資金以外の資源も得られることがある

デメリット

- ・使い道が限られたお金である
- ・ずっと支援が継続するわけではない
- ・自己負担金や、立替払いが必要なこともある
- ・申請書や報告書の提出など時間と手間がかかる
- ・助成金ごとに決められたルールを理解して、守らなくてはならない

札幌市市民活動サポートセンターやホームページなどを活用し、日ごろから助成情報を集めましょう。

助成金の情報をとりまとめて紹介しているホームページの例

札幌市市民活動サポートセンター（さっぽろまちづくり総合情報ポータル）	http://www.shimin.sl-plaza.jp/
「(公財) 助成財団センター」	http://www.jfc.or.jp/
「NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 NPOWEB」	http://www.npoweb.jp/

●「認定 NPO 法人制度」や「条例個別指定制度」でステップアップ

一定の条件を満たすと認められた NPO 法人に対し寄付を行った場合、税制上の優遇制度が受けられる「認定 NPO 法人制度」や「条例個別指定制度」があります。「さぽーとほっと基金」と比べて、団体側にとっては応募や申請、審査の手間や助成条件などのさまざまな制約が無くなり、寄付者にとっても、団体の活動を直接支援している実感を得ることができます。

認定 NPO 法人制度	http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/npo/seido.html
NPO 法人の 条例個別指定制度	http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/npo/npo_jyoureikobetusgutei.html

さっぽろまちづくり活動情報サポートサイト『まちさぽ』の活用

『まちさぽ』は、「札幌市所管の NPO 法人」、「さぽーとほっと基金登録団体」及び「札幌市市民活動サポートセンター登録団体」の団体情報を一元化したデータベースと団体自らがイベントなどの情報を発信できるウェブサイトです。

さぽーとほっと基金への団体登録が決定すると、『まちさぽ』に登録されますので、イベントの告知や会員・ボランティアなどの募集情報、活動報告を掲載することができ、団体の活動 PR などに活用することができます。

また、さぽーとほっと基金への団体登録を希望する場合、『まちさぽ』から団体登録申請を行うことも可能です。

【ウェブサイト】 <http://sapporo-machizukuri.com/>

